



眼を護る、礎となる。

モニタリング
サービス
開始!



ヘッドバンド

端 部

検出部



素 子

眼の水晶体用線量計

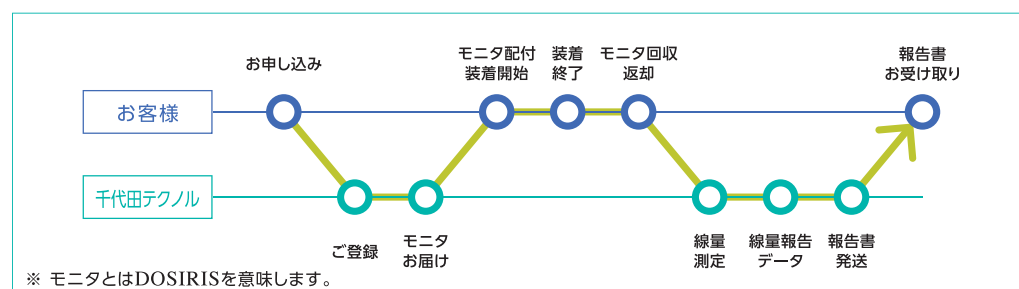
ド ジ リ ス

DOSIRIS®

2011年4月、ICRP (国際放射線防護委員会) において、眼の水晶体の等価線量限度がより厳しく定められました。これによりIAEAから発行されているガイドラインでは、眼の水晶体の評価に対し、可能な限り眼の近くに線量計を装着し、3mm線量当量を測定するよう推奨されています。千代田テクノルでは、IRSIN (フランス放射線防護原子力安全研究所) が開発した**水晶体用線量計「DOSIRIS®」のモニタリングサービス**を開始しました。この線量計は眼のすぐ近くに装着でき、各種防護眼鏡にも対応します。

※ DOSIRIS: IRSINの登録商標 (国際登録番号1293046) です。

■ モニタリングサービスの流れ



水晶体の被ばく線量をDOSIRISで測定、眼を護りましょう。

■ DOSIRISの3大特長

軽量 12g (単4電池と同等)

防護眼鏡の内側に装着可能

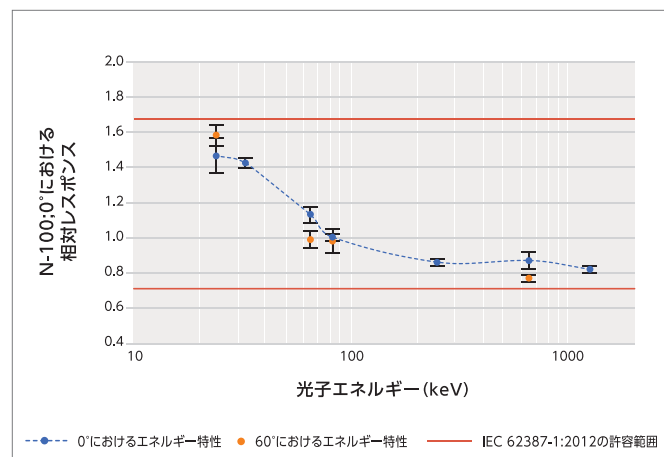
3mm線量当量を測定

■ 仕様

商品名	広範囲用DOSIRIS
モニタ種類	LA型
測定線種	X・γ線、β線
エネルギー範囲	X・γ線:25keV~1.25MeV β線:0.8MeV(平均エネルギー)
報告線量範囲	3mm線量当量:0.1mSv~1Sv

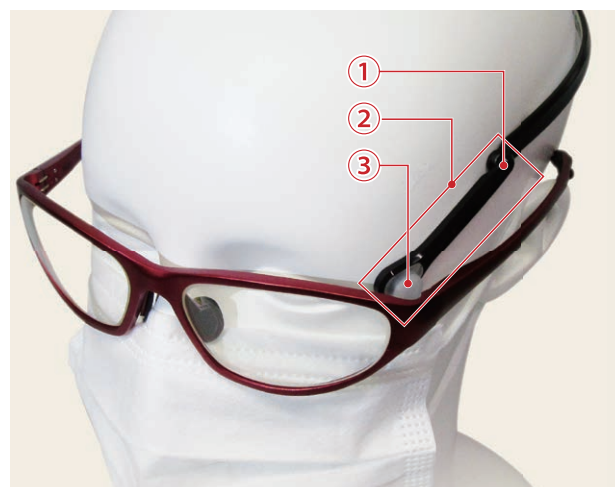
※本製品は改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

■ DOSIRIS(LA型)のエネルギー・方向特性



X・γ線の25 keV~1.25 MeVに対してIEC 62387:2012のエネルギー・方向特性に適合。

■ DOSIRIS装着例(防護眼鏡PT-99AL使用時)



関節式アームを採用

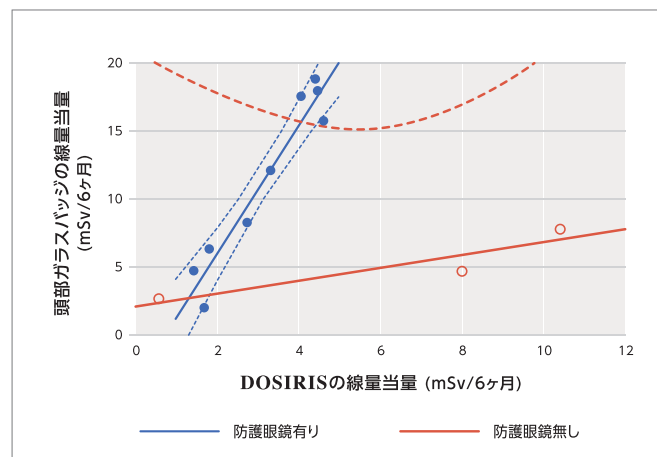
- ① 装着後に検出部を目尻に合わせるなど位置の微調整が可能
- ② 端部のみでの使用も可能

使用しているTLD素子は『 $^7\text{LiF:Mg,Ti}$ 』

- ③ 厚み3mmのポリプロピレン製カプセル内に組み込まれています。



■ 防護眼鏡有り無しのDOSIRISとガラスバッジの線量



循環器IVR医師の頭部ガラスバッジの測定値 $H_p(0.07)$ と防護眼鏡内外のDOSIRISの測定値 $H_p(3)$ の関係(6ヶ月間)。破線は95%信頼区間。

出典: Scientific Reports『Occupational eye dose in interventional cardiology procedures』千田浩一他



株式会社 千代田テクノ

線量計測事業本部

〒113-8681 東京都文京区湯島1-7-12 千代田御茶の水ビル
TEL:03-3816-5210 FAX:03-5803-4890

<http://www.c-technol.co.jp>

IRSN
INSTITUT
DE RADIOPROTECTION
ET DE SÛRETÉ NUCLÉAIRE